

令和5年度 第1回西都中学校設立推進委員会会議録

期 日 令和5年10月6日(月)

場 所 コミセン3階研修室

会議時間 14時00分から15時30分まで

出席委員

委員名	出欠	委員名	出欠	委員名	出欠
水本明男		中武三月夫	○	黒木利美	
米良広行		山崎芳幸	○	江藤久成	○
坂本光志	○	蛭原博康	○	金丸 昭	
植野義也	○	長友裕之	○	鮫島良樹	○
財津雅尉	○	柳田益宏	○	青山勇一	
伊東泰彦	○	竹下英貴	○	大澤由一	○
井上貴房	○	市瀬義弘		日高康史	○
黒木健悟		安藝隆典	○	阿萬一皓	○
緒方寿行	○	倉永将平		安藝勝弘	○
黒木宏光		緒方淳一	○		

事務局 榎本教育長、池澤教育政策課長、押川教育政策課課長補佐、  
佐伯教育政策課主幹、指宿学校再編専門監

議事日程

- 第1 開会
- 第2 委嘱状交付
- 第3 教育長挨拶
- 第4 令和5年度第1回学校再編調査検討委員会会議録承認
- 第5 委員長・副委員長選出
- 第6 協議
  - (1) 西都中学校設立推進委員会について
  - (2) 新中学校設立推進委員会進捗状況について
  - (3) その他
- 第7 閉会

1 開 会

事務局 皆様には、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。  
進行を務めます教育政策課の押川です。よろしく願いいたします。

それでは、ただいまより、令和5年度第1回西都中学校設立推進委員会を始めさせていただきます。

レジュメに基づき進行させていただきます。

2 委嘱状交付

事務局 それでは、レジュメの「2 委嘱状交付」となっております。  
今回は、学校再編調査検討委員会の委員の皆様引き続き委員  
をお願いする関係で、それぞれの席に配付させていただいてお

りますので、御確認ください。

### 3 教育長あいさつ

事務局 続きまして、3番目教育長あいさつとなっております。西都市教育委員会教育長があいさついたします。

教育長 皆さん改めましてこんにちは。朝夕めっきり涼しくなりまして、やっとな秋の風情になってきたのかなあというふうに思っておりますけれども、今日は平日のお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。私あのう教育長につきまして約3カ月が過ぎました。その間市内の小中学校の学校教育についていろいろ考えてみたんですけれども、その中で一つ思っているのは、西都の小中学校の一番の強みは何かなあと考えた時に、一つはやはり、ここに来ていただいております地域づくり協議会やPTAの方々を中心とした地域に支えられている学校づくりができているなあと、それから一方ではその教育力というのが、学校から地域にしっかり還元できてるなあとということをつくづく考えています。例えば今各学校で行われている運動会とか体育祭を見せていただきました。そういった時の児童生徒の様子あるいは、稲刈り体験活動とか、あるいは地域の行事に参加している児童生徒の姿を見ていると、やっぱり地域と子供たちそれから学校が一つになっているなあとということ、さらには、よく今日も宮日に来ていただいておりますけれども、新聞に子ども達の生活の様子とか日記とかいろんな作品が掲載されています。そういったこととか、さいと学取組とかそういったこと全部ひっくるめて西都の学校教育の強みというのは学校と地域が一体となっている取組というのが以前にも増して増えているなあとということを感じていて、それは本当にうれしいことだなあと思っています。さて今回、以前の学校再編調査検討委員会から西都中学校設立推進委員会という風に名称変更をしまして、より具体的な準備検討の場となりました。令和8年度の開校に向けまして、そこに通う全ての生徒のために最善の環境を整えるということが私たち西都の教育に携わる大人の責務ではないかなあと考えています。私も昨年度まで校長をしておりました。そういう立場で好き勝手なことを言わせていただいていたんですけれども、これからは私も当事者として責任を感じておりますので、先日行われました9月議会でも、市民の負託にこたえるように努めるという風に答弁をさせていただきました。ぜひ本委員会の委員の皆さまのお知恵をお貸しいただきまして、令和8年度開校の西都中学校が、規模としては県内2番目の大きな学校となりますので、県内外に誇れるような西都中学校ができればいいなあとという風に考えておりますので、ぜひ、お力をお貸しく

ださい。本日はどうぞよろしくお願ひいたします。

#### 4 会議録承認

事務局

本来であれば、自己紹介の時間を設けるべきではありますが、委嘱状同様、委員の皆さんが継続で出席しておられますので省かせていただきます。

続いて会議録承認となっております。

5月に開催しました令和5年度第1回西都市学校再編調査検討委員会の会議録を事前に送付させていただいております。

会議録につきましては、委員の皆様の確認用に作成したものではありませんが、公表することも予定しているところです。

内容を御確認いただき、間違い等がありましたら訂正したいと考えておりますのでよろしくお願ひいたします。

なお、説明・協議等で発言をされる際は、会議録作成のためお名前を述べられてから発言していただきますようお願いいたします。

また、会議録作成のために録音もさせていただきますので御了承ください。

会議録につきまして御意見等ございますでしょうか。

それでは、これを成案としまして、会議録につきましては終了したいと思います。

#### 5 委員長・副委員長選出

事務局

続きまして、委員長及び副委員長の選出に移りたいと思います。選出については互選となっておりますが、立候補はいらっしゃいませんか。

事務局のほうで案を御用意しておりますが、御提案させていただいてよろしいでしょうか。

それでは、事務局より、委員長を 伊東泰彦 委員、副委員長を安藝勝弘委員にお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

ありがとうございました。それでは、委員長および副委員長が選出されましたので、お二人は前の方の席へ移動をお願いいたします。

それでは、一言、就任の御挨拶をお願いいたします。

委員長

こんにちは。このたび委員長を拝命しました。令和8年度の開校でまだ時間があるという風に思いがちですが、実はもう来年度の中学校の入学生から西都中の生徒に、来年度入学する生徒が西都中の最初の3年生になるわけで、もうすでにその子たちが着るものとか使うものというのは西都中のことを考えて動いていかないといけないということで、いろいろ準備を進めてまいりたい

と思います。どうぞこれからもよろしくお願ひいたします。

副委員長　　こんにちは。同じく副委員長を拝命いたしました。どうぞよろしくお願ひいたします。

## 6 説明・協議

### (1) 西都中学校設立推進委員会について

事務局　　それでは、「5 説明・協議」に移ります。

ここからは、西都中学校設立推進委員会設置要綱第6条の規定に基づき、本委員会の委員長に就任していただきました伊東委員長に議長を務めていただきます。よろしくお願ひいたします。

委員長　　では、ここから座って進めさせていただきたいと思います。

最初に(1)の西都中学校設立推進委員会について事務局から説明をお願いします。

事務局　　それでは今回設置されました西都中学校設立推進委員会について御説明いたします。今回新たに設置された本委員会は、簡単に申しますとこれまであった学校再編調査検討委員会と新中学校設立推進委員会を合併した組織です。資料1として設置要綱をお配りしておりますが、レジユメの裏面に名簿を掲載しておりますとおあり、これまでの学校再編調査検討委員会から市の職員を外したメンバーで構成された委員で組織することにしました。これまでメンバーだった教育長及び関係課長は事務局として動くこととなります。また、これまでの新中学校設立推進委員会における7つの各部会は、本設置要綱第7条による専門部会とさせていただき、これまで同様、7つの部会に分かれて諸課題を調査・検討していただきます。この7つの部会につきましては、今年度の新中学校設立推進委員会の活動を継続していただけるよう、全員が集まったの会議を開催せずに、本日以降に開催されるそれぞれの部会において、委嘱をさせていただきます。なお、校長会、各PTA、各地域づくり協議会から御推薦いただきました各部会の委員さんの名簿は資料1の裏に掲載しております。お忙しいところ御推薦いただきましてありがとうございました。以上が西都中学校設立推進委員会の説明になります。

委員長　　ありがとうございました。ただ今の説明につきまして何か御意見、御質問がないでしょうか。組織については何かありませんか。それでは(1)につきましては以上で皆さんに御理解いただいたことといたします。

### (2) 西都市新中学校設立推進委員会進捗状況について

委員長　　つづいて、レジユメの(2)新中学校設立推進委員会進捗状況について事務局からお願いします。

事務局　　これまでの学校再編調査検討委員会で配付したもの以降に開

催した各部会での活動状況報告をまとめたものを机上にお配りしております。そちらの資料は後ほどゆっくり御覧になっていただくとして、今回各委員の御了解が必要と思われる事項について資料2として配付させていただいておりますので、そちらを御覧ください。まず総務部会からの報告事項です。一つ目に校訓について検討いたしました。設定は開校後でもよいのではないか、生徒の意見も取り入れてはという意見も出ております。また、JILLEさんをお願いしている校歌の歌詞も参考にしてはどうかという意見も出ております。二つ目に制服等の価格が業者から提示されました。これにつきましては別紙1を御覧ください。現在の制服と価格的にそれほど変わらないように作っていただきましたが、原料価格の高騰などが反映しておりますので、その分の割増感は仕方ないのかなと考えております。三つ目に閉校式について検討しました。別紙2を御覧ください。表が合同閉校式で、令和8年2月13日金が候補になっております。中身につきましては今後さらに検討を加えていくこととなります。裏は各学校で実施していただく閉校式です。これは各学校でPTAや地域の方々とも御相談の上、日時や内容を設定していただくこととしております。委託料または補助金として各学校50万円を考えております。四つ目に校旗についてですが、これは業者にデザイン案の提示をお願いし、その選定に当たることにしました。作成期間はおよそ3か月を見込んでおります。続きまして教務部会です。一つ目に令和8年度行事予定、校時程案を作成しました。別紙3を御覧ください。おもての表の左側に西都中学校の令和8年度学校行事予定を掲載しております。裏には校時程が載っております。どちらも、令和7年度の中学校教務主任会が西都中学校の教育課程を検討するときの原案として取り扱います。二つ目に学級編制の工夫について検討しました。出身校を考慮した学級編制を検討する必要があるだろうということで、串間中の事例も参考に次回検討することになりました。三つ目に近隣小学校間の交流学习を検討しております。穂北小・茶臼原小は従来から合同修学旅行を実施しておりましたので、コロナが明けて、再開できそうです。また、三納・三財・都於郡につきましては推進委員会を設置して検討を進めていただいております。今月の19～20日に6年生が合同修学旅行、来月の21～22日に5年生が合同宿泊学習を実施することになっております。このような取組をとおして、中学校で一緒になる際の不安を取り除いていきたいと考えております。令和6年度の中学1年生、令和7年度の中学1・2年生においてもそのような取組ができればと思っておりますので、中学校の校長

先生方にはぜひその方向で御協力をお願いいたします。四つ目に穂北中が来年度妻中と同じ様式の通知表を使用するようにしたということで、全中学校に広がれば、令和8年度の通知表が統一したものになるのではないかと考えているところです。五つ目に地域行事への協力についてですが、こちらは地域・PTA部会でも検討が進んでおりますので、そちらで報告いたします。続きまして生徒指導部会です。一つ目に生徒会組織についてですが、令和7年度の後期生徒会は各中学校とも2年生だけで構成し、令和8年度の西都中学校前期生徒会は新3年のみで編成することにしました。二つ目にスクールバスですが別紙4を御覧ください。妻中校区以外の全生徒を対象に、朝1便、午後2便で、コミュニティバスも含めた5路線を検討しています。最終的には令和7年度に路線ごとに保護者会を開いてバス停等をきめることとなります。三つ目に学校行事ですが、不足するであろう保護者の駐車場対策として、教務部会の学校行事の表にもあるとおり土・日に計画し、市役所駐車場等を活用することにしております。四つ目ですが、新しい制服等になり、価格も決まった関係で、各中学校の入学説明会に事務局も参加してほしいという意見があり、各中学校の今年の入学説明会には事務局も同席させていただくこととしました。続きまして、保健体育部会です。こちら販売店さんから体育服等の価格が決まったという連絡を受けております。再度、別紙1を御覧ください。制服等の価格決定の際に説明した通り、体育服や通学シューズ等につきましても、原材料費や人件費等による価格高騰をできるだけ抑えていただくよう要請し、そのように決まっております。二つ目に部活動の検討を行っております。別紙5にある通り、令和8年度から地域部活動を実施するために、実施予定部活動と地域部活動実施に当たっての経費や課題等の洗い出しを行っております。市内にお住まいで西都中学校の部活動を指導してみたいという方がおられましたら、ぜひ委員の皆さんからも御推薦いただきたいと思います。なお、令和6・7年度の各中学校の部活動は各学校が校長先生を中心に取組を進めることと思っておりますので、当部会としては何らかの支援を行っていく必要があると考えております。続いて庶務部会です。こちらは、これから備品等の調査、廃棄、購入、移動等検討事項の洗い出しが必要と思われます。間際になって慌てることがないように、今からできることはないかを再検討していくことにしております。続いて図書部会です。蔵書の移管が大きな課題となっておりますが、基本的に図書の移動は行わないことにしました。これにより、各中学校におかれては、これまで以上にしっかりと廃棄処理

していただき、どうしても西都中に移管した方が良いと思われる図書のみ洗い出しをしてくださるようお願いいたします。最後に地域・PTA部会です。一つ目に各学校PTAの令和7年度から8年度への繰越金を2,000円×令和7年度当初の生徒数として、妻中、穂北中、都於郡中におかれましては残りの会費が出ないように、例えば、閉校行事等で使い切ってほしいと考えております。二つ目に西都中のPTA会費等を会費500円、諸費500円で月1,000円と設定いたしました。三つ目にPTA雇用職員を廃止して市雇用事務職員を1名増員していただくことにより、これまで妻中ではPTA会費で負担しているPTA雇用職員の人件費を西都中学校では部活動の外部指導者の謝礼金等、有効に使えるようにしていく予定です。四つ目に学校運営協議会委員10名の構成を検討しました。会長、令和8年度は前妻中PTA会長、PTA代表、地域づくり代表で構成することにし、初年度の案を作成し、具体的には令和7年度の各学校運営協議会で話題にさせていただくことにしました。五つ目に年間に実施するPTA行事についてですが、バザー、奉仕作業、空き缶回収、球技大会となっております。バザーは文化祭と同日、奉仕作業が年2回、空き缶回収は奉仕作業と同日に1回、球技大会は1学期の参観日あたりにという風に考えております。六つ目に生徒の地域行事への参加につきましては、地域の行事の日程も各地区でバラバラということもあり学校で主体的に協力していくには無理があるということで、実行委員会等主催者からボランティア募集にさせていただいて積極的に対応していくことにしました。また、ここにも同席していただいておりますが、今年度6月から社会教育課に地域学校協働活動推進員が設置されておりますので、西都中学校の地域学校協働活動としての活性化に協力していただくことにしております。以上たいへん長くなりましたが、これまでの7部会の進捗状況をお伝えしました。ここまでの活動に御質問なり御意見をいただいたうえで御了解いただき、今後の活動にGOサインが出ればと考えております。よろしくようお願いいたします。

委員長

ありがとうございました。部会で検討された内容がありますので、番号順に一つずつお聞きしていこうと思います。1番の総務部会について部会長の方から補足がありますか。

総務部会長

補足等ないです。報告のとおりで進んでおります。

委員長

校歌については予定とか聞いていらっしゃいますか。

総務部会長

聞いてないです。

委員長

いつぐらいから具体的な検討になる予定になっているのでしょうか。

事務局 校歌については、今月末ごろに第一案がジルさんから提示される予定です。それを受けまして、修正等をお願いする形になるのかなあと考えております。またそれにつきましては、総務部会でも一度皆さんに聞いていただきたいなと考えております。最終的には、今年度2月中くらいに完成する計画であります。

委員長 はいありがとうございます。あと、校訓についてですけど、妻中の方でいろいろ意見が出ておまして、開校前に少なくとも子ども達や地域の方からどんな学校にしたいかという話はいろいろ考えたり、意見を聞いた方がよいという意見が出てまして、今、早ければ今年の冬くらいに小学6年生、中学生、高校生、それから職員代表と地域の方を入れてワークショップをしながら、1回で終わるわけではなくて、何回か意見を聞きながら、幅広く先進校とかの取組とかも紹介して、子ども達だけで話すと、生活の中で学んだことしか言えないので、いろんな方の話を聞きながら、考えさせるような機会を作っていったらどうかなという風に思っております。ただ、校訓をいつ作るとか、そういうことについては具体的な案はまだ全然出ておりませんで、動くことがあると思うので、次回のこの会の時には少し報告ができるんじゃないかなと思っております。開閉校式とかがありますが、各学校のPTAの方、校長先生から御意見とかありませんでしょうか。

委員 質問があります。別紙の方に合同閉校式の案と裏には中学校の閉校式の案があります。これは両方やるという意味なんですか。そして、両方やるときの合同閉校式の目的があれば教えていただきたいと思えます。もう一つが中学校の閉校式の下の方に委託料50万円とありますけれども、その50万円はどういう扱い方をするのか。閉校式そのものの準備金としては50万というのは大きいと思うんですけども、閉校に関わるいろんな行事とか記念品とかそういったものにあてるということの50万なのかお聞きしたいです。それと合わせて、そろそろ閉校のことを考えなくてはいけなくてですね、閉校の準備委員会みたいなものを組織していかなくちゃいけないんですが、準備されている学校もあるようなんですが、その進め方は総務部会が関わってくるのか総務部会は閉校式典だけ関わってあとは学校に任せられるのか、学校に任せていただいた場合、予算もそれぞれ違うと思うんですよね、あの学校はこんなものを記念品としてもらったとか学校差が出てくるとどうかなあと、ある程度の所は揃えたいとか一緒に考えていく部分があっただけいいのかなと思っております。そのあたりも教えていただけるとありがたいです。

委員長 大きく3つ出てますけど、一つずつ行きましょうか。最初の合

同と個別は両方ともやるのか、目的は何ですかという質問のようですが、これについてよろしいですか。

事務局 合同閉校式についてですけれども、これはあくまで市の教育委員会が一つの区切りとして、行おうとしているものであります。各中学校での閉校式につきましても、スケジュール感といたしましては合同閉校式の後にそれぞれの日程を設定していただいて各学校でやっていただくイメージです。内容につきましても一例ということで示しております、必ずこれらをしなければいけないというわけではないですし、参加者の範囲をどこまで設けるかというのもそれぞれで決めていただければ構わないと思っております。できましたら、部会の方で、一定の基準みたいなものはあった方がよいとは考えております。それから、経費。合同閉校式については当然市の予算であるべきものだと考えておりますけれども各学校での閉校式の経費を何に使うかになりますと、例えば、記念誌を作る学校もあれば、紙ではなくて電子媒体で作ったりするところもあったり、実際に会場で使う花束とかを購入したり、案内状を出す郵便料であったり、そういったものに使っていただくことになるのかなあと、想定しているところです。

委員長 今二つの閉校式の御提案と二つ目に質問が出ていました経費50万円について説明がありました、関連質問とかありませんか。

委員 確認なんです、合同閉校式は、区切りを目的に必ず行う、そして、各学校の閉校式は各学校にお任せするという回答でよろしかったでしょうか？

事務局 そうですね。実施しないというのはないのかなと思っておるんですけれども、各学校の閉校式については学校ごとに主体的に計画して実施していただければと考えておるところです。

委員 50万円は下らないということですか。

事務局 それを実施するための経費として市の方で経費負担していきたいとは考えておるところなんですけれどもそれが今ここに示しているのは50万ということであげております。これが具体的にいくらになるのかというのはまたこれからの協議次第と思えますけれども。

委員長 費目が委託となっておりますけれども、各学校に委託という意味ではなく、その記念誌を作るという場合にその記念誌の作成をどこかに委託するという意味合いになりますか。

事務局 実際は補助金になるのかなあという気はしております。

委員長 これは上限ではなく、各学校が例えば先程、PTA 予算を使い切った方がよいという話もありましたが、そういうのを上乗せしな

から各学校でプラスしていっても構わないということによろしいでしょうか。

事務局 そういうことにもなっていくかなと思っております。

委員長 総務部会で議論されているかはわかりませんが、各学校の分収造林会計とかについてはお話が出てたりしますでしょうか。

事務局 部会ではまだ話題としては出ておりませんが、個別にOBの方とからお問い合わせがあっているということもありまして、各中学校ごとの閉校式の実施に当たる財源について分収造林を使うことについてはこれから検討事項としてあげていきたいと思っております。

委員長 ほかになければもう一つの実行委員会の方について何か案とかがあれば、ということでしたかね。

委員 総務部会である程度の線を出したりするのか、それとも全く閉校行事以外は各学校の準備委員会にお任せしますというスタンスなのかということです。

事務局 基本的にはこれから検討していく事項になっておりますけれども、総務部会の方では、何もなくすべて学校にお任せするのもちよっとどうかなと思いますので、ある程度の枠的なところをお示ししたうえで詳細は各学校で検討していただくような形になるのかなとは思っております。

委員 準備委員会設立について御相談したいんですけどという窓口には総務部会はそこまではないということによろしいでしょうか。

事務局 随時的なお話になれば教育委員会が窓口になるのかなと思います。

委員長 確認ですけど、中学校ごとの閉校式というのはある程度ひな形で示されるけど、でこぼこが各学校であってもいいということですよ。

事務局 やはりどうしても地域性というのは出てくると思いますので、全く同じ形でやってくださいとかそういうことにはならないと考えております。

委員長 7年度になって考えてたら間に合わないと思うんで、各学校の校長先生とPTAの方で6年度中にある程度のめどをつけておくことが大事かなと思いますので、御承知おきいただければと思います。他に質問ないですか。総務部会に関しては。続いて教務部会について補足説明はありますか。

部会長 1点各教科で今現在使っている学習用具とか教材が中学校で、ばらばらになっていると、再編したときに困るだろうということ今年度のうちに各教科部会にお願いして揃えておくべき学習

用具とか教材は何なのかを明確にしてもらうようお願いして  
ます。ただ、本来だったら、入学説明会に間に合わせたかったん  
ですが、早い学校でも 11 月ぐらいに行われるということでした  
ので、それがちょっと厳しくて、締め切りの方を 1 月いっぱい  
という風にしておりますので、それから取りまとめて一覧にして各  
学校に配付するという事で考えております。

委員 長 今の間に合わないというのは購入物品のうちその学習教材と  
かに関する部分ということですよ。

部 会 長 例えば体育の武道で柔道とか剣道とかバラバラになっていたら、  
困ったりする部分があるので、音楽の楽器とかですね。

委員 長 あと私の方からも一つあってですね別紙の 3、令和 8 年度の年  
間行事予定案というのがありますが、左の西都中の 9 月の体育大  
会についてですが、実は明日妻中が体育大会なんですけど、西都  
中の体育大会についていつどこでやるべきかはこの後検討する  
予定なんですけれども、一番がですねえ、700 人を超える生徒が  
在籍することになるんですけど、駐車場が今妻中だったら市役所  
の駐車場を借りれば 300、市民会館が 200 ぐらいなんですけど、  
市民会館で行事が入った時には借りれなくて、駐車場の問題が非  
常に大きな問題になっています。体育大会の場合、グラウンドに停  
められないので、となってくると、西都原でやるかとか、西都原  
でやるなら借りれる時期はどこなのかがありまして、今教務部会  
が 9 月の 12 日で設定されてますけど、大きく動く可能性がある  
ので、そこは御承知おきいただければと思っております。いろん  
な行事の駐車場がすごく大きな問題になりそうな感じがして  
おりますので、お知らせしておきます。他に補足はない  
でしょうか。それでは質問はありませんか。教務部会の内容について。はい、  
ありがとうございます。

それでは 3 番の生徒指導部会ですが、補足説明を 1 点私の方  
からお願いいたします。7 年度の生徒会の組織、7 年度下旬は、2 年  
生のみで編成するという風にしておりまして、その子たちが令和  
8 年度 3 年になった時に生徒会役員になるんですけど、小さな学  
校については、2 年生だけでは 7 年度足りないというところがある  
ので、1 年生を生徒会役員にされても構いません。ただその 1  
年生は、西都中の生徒会役員には基本なれない想定なので、7 年  
度で穂北中生徒会の下級生の役員はそれで終わってもらうのが  
基本。新しい学校が 8 年度は 3 年生で回していくような  
そういう想定でおります。補足説明は以上です。生徒指導部会の  
内容について何かないでしょうか。

委 員 先ほど駐車場の話がありましたが、学校行事を土日に計画して

市役所の駐車場を活用するというお話があったかと思いますが、これについては何台必要で、今何台分の駐車場が確保できているのかという状況でしょうか。

委員長 妻中で試算しているときに市役所 300、市民会館が何も行事が入っていなければ借りれば 200 ですけど、あそこだと結構歩きますよね。なので、基本妻中のグラウンドを開放しないととてもじゃないけど、対応できないかなという風に考えておりました、市役所の駐車場と妻中のグラウンドが基本になるかなと考えております。事務局の方向か補足がありますか。

事務局 台数の方は私どもも今すぐにはわかりません。すみません。

委員 何台必要なんですか、駐車場は。

副委員長 今妻中が全校で 500 程度いるんですけど、駐車場は足りていないんですよ。明日、明後日、体育祭、文化祭等ありますので、こういった感じで駐車されるのかということも御覧になっていただければ、その感じというのはつかめるとは思いますので、お時間あれば、御覧になっていただけるとこんな感じになるのかなとわかるかなと思います。

委員 以前からお話しさせてもらっているんですけど、妻中のグラウンドは水はけが悪いという話を以前から言わせてもらってるし聞いてもおります。その中で今妻中のグラウンドを駐車場にするといった際に 200 何台か入るにしてもそれを使った後、子どもたちのいろんな部活動だったり外での競技に支障はないのでしょうか。またそのグラウンドはどのような風に今後なっていくのでしょうか。

委員長 グラウンドについて想定がありましたら答えられる範囲で。

事務局 グラウンドで西都中学校の校舎新築と含めて実は今日、財政、市長との協議も進めてきたわけなんですけれどもなかなか財政も厳しい面はあるんですけど、要望としては運動場の改修も入れております。結果どういう風に転ぶかわからないんですけども、頑張りたいなあという風に考えております。改修がもし整えば、排水の状況もよくなると思いますので、雨が降ったあとにグラウンドに車を入れたとしましてもそんなに影響はないのかなと気がしております。これは財政との今後の協議にもなりますので、今の時点ではそういうところしかまだ言えない状況です。

委員長 ほかにありませんでしょうか。では、4 番の保健体育部会の内容について補足があればお願いします。

部会長 資料にあります体育服等については価格が決まったところ  
です。部活動については地域移行という言葉が出ていますが、部会  
で決められることではないということになっております。教育委  
員会等が協議会といったところを発足させて方向が決まってい  
くことになると思いますが、部会ではそういうところに資料を提  
出しなさいといけないと話しております。仮定の部活動ですが資料  
に22の部活動を予想しております。部員数は今の生徒数をあて  
た数がそこに入っております。一番の課題は指導者がいないとい  
うことになります。22の指導者をどう確保するかというところ  
で検討しているところです。あと、練習場、これだけの部活動を  
活動させるのに練習場が足りない、その練習場の不足をどうする  
か、施設の利用をどうするのか施設をローテーションするのか、  
曜日をローテーションするのか、そういったところを話し合いをし  
て案を作っていきたいと思っていますところです。これに関わる教  
員の方の課題もあります。私たちが決める内容ではないんです  
が、平日の教員それから地域移行となった時の指導者の勤務関係  
ということは課題になるのかなと今思っているところです。

委員長 別紙5に部活動がありますが、部活動指導員の所に二重丸と丸  
があります。これは違いがありますか。

部会長 二重丸は確率が高いといえますか、やっていただけじゃな  
いかなというところ、指導員として地域の方が、丸はまだ確定は  
してはいないんですけども、二重丸が強くて丸がその次という  
考えです。

委員長 保体部会関係で質問はないでしょうか。

委員 先ほど、スクールバスと部活ということで後の方見てるん  
ですけど、部活で遅くなった場合はバスは出ないという形によろし  
いでしょうか。スクールバス、保護者の送迎となっております。

事務局 スクールバスについては平日については朝1便、夕方2便とい  
うことで予定しております。夕方の2便というのは部活がある子  
たちとない子たちのそれぞれの時間帯に出発するというかたち  
ですから、部活をする子たちもちろん帰りはバスで帰るように  
考えております。スクールバス1便のみというのは土日に部活を  
する場合に1便のみということです。

委員長 練習試合の時とか別になるけど、西都中になったら部活がある  
日とない日はほぼ統一されてくるんですけど、そうなったらグラ  
ウンドと体育館だけでは全員1回でできないのでそこに課題があ  
るという形になります。

副委員長 部活動を新しく令和8年度からスタートさせることによって、  
学校名が変わるので、今まで使ってたユニフォームが一切使えな

くなっていくことが出てくるんじゃないかなと思ってます。それに対して、令和8年度所属する部員・保護者に全額負担させるのか、その件に関して、いくらばかりの補助金が出るのかということを検討しているのかということをお聞きしたいと思っています。

委員長 2つの問題があると思っていて、一つはチームがどうなるかというのは保体部会長から、ユニフォームの件は事務局で。

部会長 チームの件です。基本的に新しい学校になれば新しい学校で大会に出るということになるんですが、県の中体連の大会ですね、県の事務局に問い合わせたところ、8年度については旧学校で出れるという特別措置があるようです。それで部活によっては、旧学校でチームを作って出るとは可能という風に聞いています。どちらで出るか。西都中が出るか、旧学校で出るか。令和8年度だけそういった特別措置があるということをお聞きしております。

委員長 旧学校で出る場合は、旧学校のユニフォームでいいということになると思いますね。関連ですか。

委員 顧問がない。

部会長 そこはまた新しい学校で顧問をどうつけるかというのが新しい課題となります。

委員長 ユニフォームの負担について何かお答えできることがありますでしょうか。

事務局 話題には上がっておるんですけども、まだ、具体的な検討はこれからということになります。

副委員長 正直私サッカーの保護者やってみましたんでサッカー関係で行きますと、ユニフォーム揃えるだけで1着1万円、それ制服となると1着当たり2万円、かける人数分となるとそれだけで40万円になっていきます。野球であるとか、ソフトボールとかってなると、もっとかかってくるんじゃないかという風に思います。それを今本当にいる令和8年度の保護者に全額負担してとは正直言えないところです。なのでその辺のところを御検討の材料に上げていただけると助かるなという風に思っております。よろしくお願ひします。

委員長 御要望ということでよろしくお願ひします。他に保体部会にありませんか。

委員 小さい学校ならではの悩みだったり相談事を保護者の方からいろいろ聞いてはいるんですが、要は何が言いたいかというのと、三納には今現状自分たちがやりたい部活というのが男子は野球部、女子はバレー部しかないんですね。今現状妻中学校に通って

いる生徒が数名います。その子たちが三納中学校に自分の求める部活がないということで通ってるんです。転校という形をとって。その中で三納にないけど、妻中に今ある部活がしたいと、でも、三納に友達がいっぱいいるから部活がしたいからと言って妻中には行きたくないと、ただこれが令和8年度に統合された時に好きな部活があるけど実際自分たちが部活を1年もしくは2年ぐらいやっていないということで同じ土俵で試合をした時にレギュラーになれるかなれないかという話もありますよと。そういった子たちは今現状例えば、三納とかにはないけど、例えば、週末あたりでも妻中学校の部活動の方に行けるのだろうかとか、それがこっちの学校に転校しなくてもそういった形で部活に携わりながら統合された時にも技術とかそういった能力面が劣ることなく同じ土俵で試合ができるような状態っていうのはどういう風に考えてらっしゃるんですかねえというような形の意見が上がってきましたんで、その件に関してはどうでしょうか。よろしくをお願いします。

委員長 県の制度として拠点校方式って言って妻中が拠点校となれば部活だけ妻中から出ることができる制度は制度上あるんですけど、西都についてこれ動きとかありますか。

委員 私たちが決めることではないので、教育委員会の方になると思います。今ありましたように制度が今年県の中体連の方が合同チームをどう作るかということで、これまで足りないところと足りないところと合わせて出場できたというのがあります。来年度から足りないところに少ないところが合併するといった吸収型の合同チームとか、最後にありましたように拠点校方式という方式で教育委員会が拠点校と決めればそこに合同で出れる方式がありますので、そういったところの大会の出場方法がいくつかあるということになります。部会の方ではそこは決められませんので、よろしくをお願いします。

委員長 教育委員会の方で今の件何か話が上がっている事がありましたら、まだできたばかりの制度で、進んでないとは思いますが、実際は協議が始まってないということでよろしかったでしょうか。今後検討していくことになると思います。

委員 それはあくまでも今各学校に小さい活動でもありながら吸収していった一つのチームでというやり方だと思うんですけども、今現状ないんですよ。部活がないけれどいずれ令和8年に統合された時にはあるんですよ。そこでスタートしてると1年2年のロスっていうのが今の学校で過ごす間できるというわけですね。それを回避するために部活が学校にはないけれど妻中には

あるというときにそっちで練習とかができれば統合したときにタイムラグがなくみんな同じ年数その学年によって部活をやってきたという経歴・履歴が残って試合になるとそうなればレギュラー争いはそこからするけど、今の現状部活がないから何もしない状態で1年2年過ごして統合したときにじゃあそこに自分の好きな部活があるから入ったはいいけど、タイムラグでレギュラーとして試合に出れないと状況があるのでどうせ合併していく子ども達だから今のうちからクラブチームを作ってそこが引き受けて練習させるとか、妻中の部活に来ていいよとか、引っ越しとか転校とかせずそういった形で子ども達のサポートをしていけば好きな部活もできるし、技術に温度差がない状態で統合した状態のときに試合ができるのかなという意見があったんですよ。

委員長

先ほど最後に出た拠点校方式というのになると、三納中に部活がなくても拠点校の部活に行くことができるし、クラブチームが地域でできればそこには行くことが制度上できるので、それを含めて今後西都中の再編も含めて検討がなされていくということでしょうか。検討はされるということになりますでしょうか。

事務局

今の件については認識が甘かったなあと考えますので、委員が言われた通りそこらあたりは検討する余地があるかなあと考えておりますが、これは西都市教育委員会だけの問題ではなくて、中体連という大きな組織としてかかわっていきます。例えば試合をどうするのかといったところまで、慎重に県の中体連とか受け入れる側の妻中の問題とかもあるし、時間をいただければという風に思います。

委員

拠点校方式で行くとしたときに三納中学校にはサッカー・バスケットがないので、中学校に入学するときには区域外の申請をして妻中に行こうと考えてる児童・家庭があるんですが、その拠点校方式を使えば区域外を出さなくて三納中学校に進学して部活だけ行くということも選択肢としてあるのであればそれを早く保護者に伝えないと問題が出るかなと思って。それと関連してなんですけど、現場の声をお伝えしますと、小学校特に6年生ですね8年度に中3で再編を迎える子供・保護者が思い込みでいいように解釈しているのか誤解があったのかですけど、慣らし転入そういう言葉があるかどうか知りませんが、どうせ西都中になるんだったら、もう今のうちから中1に入るときから校区外の申請をすれば認められますよという風に保護者は思っているし、うちの職員も思っています。え〜と思って、先日市教委に問い合わせたらそれはありませんよと言われてたので学校の職員は嘘という風

に、保護者も思っている人が大半ですよという風に今現場はそういう状況です。ですから何とかして誤解というか正しい情報を保護者に伝える必要があるなあと、11月の参観日しかその機会はないなあと今思っているところです。

委員長 拠点校についてはそこも含めて部活の在り方については検討されるという話がありました。今出てきた保護者の方の思い込みはないですね。

委員 三財小中学校は昨日参観日がありまして、グループ懇談会という形で年に1回学年の垣根を越えてグループごとにテーマを決めて懇談会をやるんですけれども、その中で、今回6年生、5年生、4年生がだいたい西都中学校に新しく設立するときの保護者とかが多くなるんですが、今回は低学年のテーマの中で西都中学校設立についてどう思うかというテーマがあって、その中でいろいろ意見がありました。大概がスクールバスについてだったんですけど、今ありましたけれども、三財でも保護者の中には中学校に入るときに何も手続きをせずにもうすぐ妻中に行けるんじゃないか、もううちの子どもは、三財は野球、サッカー、卓球、バドミントン、ここに一杯並んでいる部活動の中で例えば実は僕はサッカーがしたいじゃなくて、バスケがしたいから、親もじゃあそれだったら、どうせ2年後には西都中で始まるから1年生に入るときから妻中に入れればいいでしょみたいな感じで、聞いてくる親が多いんですよ。だから、もしもそういう風実際に保護者がしたいという場合、手続きの方法というのを教えてもらえたらいいかなあと思っ質問ですけど、よろしくお願ひします。

委員長 今回の件はこれまでの部活動による区域外通学と西都中の再編が合わさったような形で混乱を招いているような感じがしますが、いかがですか。

事務局 現状の西都市教育委員会のいわゆる校区外通学の基準というのがあるんですね。これが8つぐらいあったと思うんですけど、例えばいじめ不登校にあったとか、進むべき中学校に部活動がなくてほかの学校に部活動がある場合、というようないろんな基準があるんですけど、個別に一つ一つ基準に照らし合わせて保護者と面談し、基準に合致した場合は、校区外通学という形で認めているという現状なんですね。これをあまりにも拡大解釈してしまうと、それぞれの妻中以外の学校の生徒数がどんどん減っていくという可能性は十分考えられてここらあたりは慎重にやっていただいてもし保護者の中でちょっと聞いてみたいんだけどという場合であれば、直接、市の教育委員会の窓口にご相談に来ていただければ対応しますので、そこらあたりをまた伝えていただく

とありがたいなあという風に思います。

委員 ありがとうございます。また来月参観日があるので、その時に皆さんには報告したいと思います。

委員 関連しております。部活動の話がありましたが、うちの学校は先月9月に説明会に来てもらいまして、今のような質問がありました。都於郡中学校にない部活が妻中にあるんでそれは行けるんですかという質問があった際に実際の回答としてはそれだったらいけますという回答が市教からありました。その中で学校の方で中学校どこ行きますかというアンケートをとってもらってるんですが、その時にうちの6年生は20人いません。その中で受験する子等もいて実際に都於郡中に残る子というのが、半分いかなないんじゃないだろうかぐらいの状況になってます。さっきの話があったように簡単に行けますよと言われると今保護者はほとんどがない部活があったら行けるんだって思ってます。その内容は子ども達にも響いてきてます。あの子はもう妻中に行くらしいよって。ある子は僕は今やることがしたい、だけどあの子が妻中に行ってしまったらって悩んでいる子も実際います。そういった説明会の場とかでは特に保護者の方は今一番気になっていることですので、しっかりと説明をしていただかないと、ほかの学校でも問題が起きているといわれたように誤解が起きているのは事実ですので、実際はとある方は教育委員会まで行って聞いたら住民票を妻に移せば行けますよって言われたらしいんですよ。けど実際ふたを開けてみると住民票の移転はいりませんよと前の説明会では言われています。ですので、しっかりとした真意を持って対応してもらわないと今の移転・移動する6年生の保護者っていうのはすごく敏感ですので、そこをもっと気を付けていただきたいなあと思っております。そのなかで、保護者の声があったのが、いろんな方々の意見を取り入れる難しいかもしれませんが、正直、寄り添う姿勢が感じられなかったという意見を直接私いただいております。教育委員会さんも御苦労は多いかなと思いますが、中学校統合となる移行期の子ども達への対応についてどのように考えているのかというところを問われたこともございますので、しっかりその辺は慎重にお願いしたいと思います。

委員長 ありがとうございます。御意見として承って対応していただきたいと思います。

委員 関連なんですけど、どうして思い込みをするのかなと思ったときにやっぱりこうするといいいねえという願いがあるからかなあと思うんですね。例えば、6年生に野球部に入ろうと考えているんですが、その子は悩んでいることがありまして何かというと中

1でその子が入れれば野球部9人そろうんですよ。試合にも出れるんですね。、単独で。ところが、中2になったらごそっと抜けてチームがもう一人二人の世界になるので、好きな野球を続けるためには合同チームを組むしかないんですね。三納中に入ってくれたらうれしいといわれるし、自分はでも中2になったらどうするのというのもあるって、そんな子供の姿を見て親はそしたらもう妻中になっていう風に思われるのでバイアスが生じるのかなと思います。そういった考えをお持ちの方に個別に市教委に相談に行ってくださいというのはいいんですけど、先ほど言ったように混乱の時とかに特に6年生の保護者にはきちんと話をしなくちゃいけないなどこれも含めていろいろ制服のことも何かずいぶんPTA総会で説明に来てくださったんですけど、入ってないですね。その通りに入ってなくて思い込みで考えているところがあるんで、改めて、すべてまとまってない部分もあると思うんですけど、今のところこういう状況ですということだけでも整理をして説明をしていただけると学校の職員、われわれも代わりに説明するといってもなかなか正しい認識ができていくかどうかというのも不安がありますので、できたら説明に来ていただけるとありがたいなと思っております。

委員長 これも御要望ということでお聞きしたいと思います。

委員 要望ということで。先ほど拠点校方式という話が出ましたけれどもそれについて早急に御検討していただかないと、今の5年生6年生はまさにその時期ですのでお願いしたいと思います。

委員長 部活動については小さい学校については深刻な問題だと思いますので、そこも含めて地域移行も含めながら検討をお願いしたいと思います。あと、庶務部会と図書部会が残っておりますので、次に行きたいと思います。庶務部会について補足説明がありますでしょうか。部会長が欠席ですね。図書部会の方はありますでしょうか。

部会長 西都中になりましたら生徒数に応じた標準蔵書冊数があります。今妻中さんの方に13000冊あまりあります。一緒になりましたら標準冊数が15000冊台という風になっております。ですのであと2千数百冊ということになりますけれども、これにつきましては一緒になって新しい本と廃棄する本を入れ替えながらその冊数に近づけていけばよろしいのではないかなと考えております。当初は穂北中さんと都於郡中さんの本をどのように移管するのか検討してまいりましたけれども、重なりがないようとかですね。そういうことをしなくても十分それで新陳代謝できると思いますので、図書室も大きく広げるわけではありませぬので、キャ

パシティもありますので、そういったところを見ながら徐々に新しい本との入れ替えをしていこうということで、必要であれば市の図書館も近くにございますので、そういう形でもカバーされるのかなというところです。

委員長 ありがとうございます。合わせて、地域 PTA 部会の方を補足がありましたらお願いします。

部会長 そこに書いてある通りなんですけど、特に PTA 行事については各学校の PTA 行事等を洗い出してその中である程度本数的にやっているものバザーとか奉仕作業とかそういったものが今後も続けてやっていってはどうかということで案を示しております。空き缶回収については一部の学校ではやってるんですけども、奉仕作業と合わせて一緒に空き缶回収をやれないかということで地域 PTA 部会の方では案を考えているところです。球技大会については PTA のミニバレーボール大会を一応想定して考えているところです。

委員長 ありがとうございます。PTA 関係と図書部会合わせて質問があればお願いします。

委員 PTA 行事になかにバザーですね、なかなかその手間と収益とが見合うものなのかということでだんだんバザーというものを行わなくなってくる学校もあると思うんですよね。バザーだけでなく模擬店とかですね。いかがなんでしょうか。

委員長 どんな話が出ておりましたかねえ、バザーに関しては

部会長 具体的に例えばお店を出すとか、物品販売とかそこまで具体的なところまで触れてないところです。でも無理なくできるような形がいいのではないかとすることは考えております。

委員長 ありがとうございます。他にありますか。

委員 市教委の先生方に一昨年度から各学校参観日のたびに来ていただいて説明していただいているかと思います。小学校から違う中学校区の所に進学するという私も何度か文書を書いてその子がなぜ行きたいのかという文を書いているので、なかなか難しいというのはわかっているかと思うんですけども、そういったところで一括に 4・5・6 年生の保護者に集まっていただいてそこで共通の話をして質疑応答もしてその中で全員が一つの話を通理理解することでこういった問題等はなくなるんじゃないかと思うんですよね。実際今年度、PTA の研修会ですねああいった形で夜 1 時間でも 1 時間半くらいでも行うことで十分な理解が得られるのではないかなと感じたところです。

委員長 ありがとうございます。この件も今後検討していければと思います。他にありませんでしょうか。では、今活発に御意見いただいたり御質問があったりしたんですが、基本的に各部会のこれまで話し合ってきた内容については御承認いただくという形でもよろしく願いいたします。

(3) その他について

委員長 続いて、「(3) その他について」事務局からお願いします。  
事務局からは特にございません。

委員長 委員の皆さんから何かありますでしょうか。それでは、司会があまりうまくいなくて、長時間になってしまいましたが近づいてまいりますとたくさんいろんな意見が具体的に出てくる、はいどうぞ。

委員 昨日のグループ懇談会の中で一つだけ保護者から貴重な質問をいただきまして、西都中学校に統合した際の、子ども達がいきなり特に2年生3年生はいきなり全然知らない子たちとの共同生活が始まるということで学校の相談所とか心のケアとかに関する施設は学校に設けてあるのだろうかという質問を受けましたので、今検討中なのかどうなのかを質問したいんですけども。

委員長 今現在妻中の中にはスクールカウンセラーが定期的に来てくださったりとかあります。生徒数が増えるんですが職員もたぶん何人か通常の規定の数よりか増えるんじゃないかなあと思っているところですが、それ以外に事務局で何か想定されているところがあればお願いいたします。

事務局 貴重な御意見ありがとうございます。令和3年8月に策定されました西都市中学校再編計画の中にその検討課題として再編による環境の変化に伴う生徒の負担軽減のためということで、できるだけ前の中学校の先生が西都中学校に来ていただけるとか、あるいは、スクールカウンセラーとかスクールソーシャルワーカーのお力を借りできるような体制を検討していくというのがありますので、今後また検討していかなければならないことだという風に考えております。今のところそういう人事面について具体的には進んでおりませんが、どのように進んで行くという風に考えていただいているのではないかとこの風に思います。

委員長 他によろしかったでしょうか。先ほど申し上げましたが、近づいてまいりますと具体的な意見とか困りごととかたくさん出てくると思いますので、教育委員会事務局の方ももちろんですけども、校長会でありますとか、PTA でありますとか、地域の方と足並み揃えながら新しい中学校生活がスムーズに行えるようみんな力で力を合わせていただきたいと思います。きょうはどうもあ

ありがとうございました。

7 閉会

事務局

委員の皆さん貴重な御意見ありがとうございました。また次回  
の開催につきましては、日程調整させていただきますので、その  
際は出欠の御回答よろしくお願いいたします。長時間にわたりあ  
りありがとうございました。これをもって第1回西都中学校設立推進  
委員会を終わらせていただきます。ありがとうございました。